

2026.2.5 (木)
第29回例会
(通算3838回)

会長 荒井 剛
副会長 池田 一己
幹事 横田 英喜
編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

2025-2026年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「笑顔と誇りを胸に、挑戦するロータリー」

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ツ輪ビル 2F
TEL 0154-24-0860 FAX 0154-24-0411

2025-2026年度
国際ロータリーテーマ

『よいことのために手を取りあおう』
UNITE FOR GOOD

2025-2026年度
R1会長 フランチエスコ・アレッソ
第2500地区ガバナー
佐渡 正幸 (釧路北RC)

本日のプログラム 節分にちなんで（親睦活動委員会）

次週例会 会員卓話「サウジアラビア旅日記」（プログラム委員会）

- ロータリーソング：君が代・奉仕の理想 ■ソングリーダー：樋口 貴広君
- 会員数 106名
- ビジャー
- ゲスト

会長の時間 荒井 剛会長



今日は、節分例会となっております。皆さんのご家庭で2月3日の夜、「鬼は外、福は内」といながら豆をまかれた方が多かったと思います。また、恵方巻も食べられたと思います。

私が小さかったころは、釧路出身ではないので恵方巻文化がなかったのですけれど、北海道に来て、2月3日は恵方巻を食べるんだなと思いました。

北海道の方は当然だと思っていると思いますけれども、まいっている豆が落花生ですね。私が小さいころは、炒った大豆をまいていましたけれども、北海道はなぜ落花生なのかなと思って調べたところ、2月3日は雪が降るので外に向かって投げると、すぐ埋もれてしまうので分かりやすくするために、かつ、落花生と言つても殻付きの落花生を投げることによって、すぐに見つかることによって、すごく合理的だなと思いました。

このような日本の2月3日の豆まきは何のためにやるのか。それは邪気を祓って福を呼び込むため。こういう慣習が日本だけではなく、ほかにもあるのかなと思って調べてみました。

お隣の韓国では、旧暦の初めての満月の次の日の朝に、同じようにクルミとか固い殻の物を年齢の数を食べて邪気を祓うという文化があるらしいです。旧暦で

すので、今年は2月の中旬にそれが行われると聞いております。

また、アジアではなくてイギリスではどんなことが行われているかです。イギリスでは少し不思議なわけですけれど、4が付く年齢が厄年と言われています。女性は7が付く年齢が厄年と言われています。厄年の時に年齢の数だけ木の実を集めて、それを3日間放置して、それを庭先で焼くことによって邪気を祓う、という慣習があります。

もうひとつ、国によって厄年の考えが違うのですが、スペインでは男性で24歳と44歳が厄年、女性は14歳と34歳が厄年。この厄年の時に何をするのかといふと、馬肉のかけらを年齢分だけ食べて邪気を祓うという慣習があるようです。

これは、世界によって全然違うのだなと思いますが、各国の節分で年齢の数だけ食べて邪気を祓うというのは、年齢分だけことに豆を食べて邪気を祓うということにつながっていると思います。

せっかくの夜間例会ですので、久しぶりに私がA.I.を使って節分チックな「釧路ロータリーソング」を作つてみたので、1分半くらいですので、それを聴いていただいてこの後の夜間例会を楽しんでいただければと思います。

（「釧路ロータリーソング」試聴）

ありがとうございました。

私は釧路ロータリークラブが大好きですけれど、皆さんのこととも大好きで、皆さんのために福を呼び込みたいと思って作つてみました。ありがとうございました。

幹事報告 横田 英喜幹事

幹事報告をさせていただきます。2月になりましたので、ロータリーレートが変わりました。1ドル154円になっております。

また、事務局から流れていると思いますけれども、ガバナー月信が配信されていると思います。その中で、当クラブの小船井パストガバナーが「新春特別企画」で規定審議会と地区内クラブ提出立法案の歴史を先月と今月にわたってコラムを寄稿されております。ご確認いただければと思います。

また、2月号については、「平和構築と紛争予防月間に寄せて」という所で別のコラムを小船井パストガバナーが寄稿されておりまのでご覧いただければと思います。

先週、会長・幹事会が行われました。第7分区の事業「ロータリアン・マスター・ゴルフ大会」の日程が確定しました。5月10日日曜日、午後スタートになっておりますので、参加される方は日程を空けて押さえていただくようにお願いいたします。

以上となります。

■本日のプログラム■

節分にちなんで・年男大いに語る

親睦委員会 篠原 信雄委員

皆さん、こんばんは。親睦委員会の篠原でございます。本日の例会は、「節分にちなんで」と題して節分の縁起物、豆まきと恵方巻を準備しております。また、第二部では、午年生まれの皆さまによる「年男大いに語る」で今年の抱負を大いに語っていただきます。

それでは、本日も多いに楽しんでいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

(拍手)

ここで乾杯に移りたいと思います。乾杯のご発声は木下パスト会長より賜りたいと思います。木下パスト会長、よろしくお願ひいたします。



祝杯のご発声

木下 正明パスト会長

皆さん、こんばんは。1月に神事をさせていただいたので、その例会は出席せず、それから今まで1回も出席せずに今日を迎えてしました。やっと出られるようなタイミングになってお伺いしたところ、いきなり「乾杯の発声」と、そして、この後は三役に佐(か



みしも)を着付けしなければいけないと
いうことで、同じ年の中島委員長はかなりコキ使ってくれるなと思っております。

私の職業が神社に勤務しておりますので、豆まきと厄払いには関係しておりますので簡単に。

今年は世界の中で日本人が大活躍をする年、という年廻りになっています。それは、冬至点といって、12月の冬至の日が日本の真裏で冬至点を迎えており、冬至というのは月が出ない新月の日ですから、日本が冬至点に当たった年になります。実は、これは数万年に1回しか回ってこないので。

皆さんは日本人なので、ほとんど感覚はないと思いますけども、世界中で、他の民族と仲良くできるというのは、ほぼ日本人だけなのです。これはご自覚がないと思いますけれど普通の国の方は、やるか・やられるかなのです。侵略したり・侵略されたりする歴史があります。日本だけが原爆を落とされてもアメリカと仲良くしているのは、普通はあり得ないです。

日本人だけが、許せたり、他人と仲良くできたりする民族なのです。今年は日本人が主役ということは、世界を良くするために日本人が活躍する、日本人の気持ちが世界中に伝わる年月になりますので、90周年を迎えますけどもその辺を心して、お過ごしいただくと非常に良い年になるのではないかと思います。詳しく話すと1時間以上になるので止めます。

それでは、乾杯に移らせていただきます。これからも、みんな仲良く、世界が平和になりますように祈念して乾杯いたします。

「乾杯」

豆まきの儀

親睦委員会 篠原 信雄委員

早速、豆まきの儀に入りたいと思います。節分は、旧暦の立春が新年であったため、その前の日に邪気を祓う目的で始まったのが由来とされております。現在の大みそかのような日と言われております。あらゆるものとの旅も折り返し点に入った2月、年の変わり目に邪気を祓い、釧路クラブの皆さんの無病息災を願いまして、これより豆まきを行いたいと思います。



会長、副会長、幹事の皆さんのが入場されており、拍手をお願いします。

(拍手)

それでは、豆まきを行います。荒井会長の豆まきに合わせて「鬼は外、福は内」を2回、皆さんで声をそろえて行いたいと思います。合図として、私が「鬼は外、福は内」と言いますのでその後、皆さんで「鬼は外、福は内」と2回お願ひします。三役の皆さんはともに豆まきをお願いいたします。

(「鬼は外、福は内」)

ありがとうございました。これで釧路クラブの無病息災、大いなる福がもたらされるものと確信しております。

恵方巻の儀

恵方巻の儀に移りたいと思います。各テーブルに、福を巻き込む「恵方巻」を準備しております。今年は八千代本店より持ってまいりました。



今年の恵方は、ステージの方向、南南東やや南です。恵方巻とは、その年ごとの恵方に向いて巻ずしを食べる節分の風習で、恵方を向いて物事を行うと何事も吉とされることから江戸時代に大阪の商人がこれを行ったのが起源だそうです。

それでは、早速ですが、会場の恵方・ステージのほうを向いて何らかの願い事を、日本の平和も、世界の平和もそうでしょう、祈りながら恵方巻にかぶりついていただきたいと思います。

どうぞ、召し上がりください。

完食でした。ありがとうございました。
これにて恵方巻の儀を終了します。

これより三役が袴の衣装でテーブルを回り、鳥取神社謹製の「福まめ」と「紅白の餅」を配ります。福豆は邪気を祓い、幸せを呼ぶありがたい豆です。紅白の餅とともにぜひお持ち帰りください。



(歓談中)

第二部

親睦委員会 梶原 信雄委員

第二部は「年男大いに語る」という題名で始めたいと思っております。本年、午年を迎えた年男の皆さまを紹介します。年男は84歳と72歳に関しては該当される方がおりません。還暦の61歳は、7名の方がおりますけども、そのうち今日は3名の方が参加し

ていただいております。

まず、7名の方を紹介しますと、三宅康夫君、伊原明君、曾我部元親君、黒田恒史君、羽田尚弘君、得地哉君、桑原岳広君です。48歳の方は2名おりまして、伊貝正輝君、渡部哲大君であります。そのうち3名の方、曾我部元親君と得地哉君と桑原岳広君が今日、この場に参加しております。

彼らから「大いに語る」をやっていただこうと思っております。早速ですが、曾我部元親君より大いに語っていただきましょう。時間は十分あります。よろしくお願ひします。

「年男 大いに語る」

曾我部元親君



皆さん、こんばんは。中島委員長から大いぶ前に電話きて、「たっぷり時間あるので、しっかり考えて来いよ」と言っていたのです

が、ちょっと頭が真っ白になっていて。

まず、今年、還暦になります。月並みですけども、本当に信じられません。本当に60なのかなという気持ちがあるのですけども、ただ、私たちは丙午ということでおそらく60ある干支の中で一番有名ではないのかなと思っております。小さなころから、「お前は丙午、丙午だ」と。他は午とか牛とか言うのに、なんで僕だけ丙午と言われるのかなとずっと思っていたのですが。これ、調べてみると、例えば、杉村莊平さんの世代が1965年生まれで、僕たちより46万人ぐらい多いのです。一方で、僕の一箇下の1967年生まれになると僕たちより50万人多いのです。

ということは、完全に「丙午には生みたくない」というのが僕らの世代だったのかなと思っております。実は、60年経った還暦の時に、また、その話がぶり返されるのかなと思って、ちょっと心配していたのですが、今年に入ってから逆に悪い迷信を言う人はいなくて、「干支の中で一番エネルギーがあふれるのが丙午なのだ」と言われて、丙午で良かったかなと、最近思い始めました。

違う話になりますが、1966年といいますと、ビートルズが初来日したのが、この年なのです。僕は全く知りませんけども、その後のグループサウンズをはじめ、日本の音楽シーンがずいぶん変わったのがビートルズの来日からと聞いています。ただ、丙午の1966年に生まれたミュージシャンは、けっこう面白くて、例えば斎藤和義、スガシカオ、ウルフルズのトータス松本、エレファントカシマシの宮本、THE BOOM宮沢、THE YELLOW MONKEY・吉井、等々。うなづいてい

ている方がいて嬉しいのですけども、サザンとかミスチルみたいな有名なミュージシャンは1人もいません。ただ、地味なんだけども、なにか味があって、ずっと続けているというのが丙午世代のミュージシャンなのです。

なので、僕もロータリー活動につきましては、サザンやミスチルにならなくていいので、ずっと地味に、静かに頑張って行きたいと思いますので、これからもよろしくお願ひいたします。

得地 哉君



皆さん、こんばんは。若いように見えているようですけれども、今年、還暦の得地です。よろしくお願いします。

私は一昨日、節分の

日にお祓いに行ってきました。木下さんごめんなさい。違う所に行きましたので申し訳ございません。いつも来てもらっている神社で、今の宮司さんは、木下さんの手下であった方です。

「61と書きなさい」と。数え年での61は、まだ59歳だから1個だけ増えるのかと。これが数え年のマジックだなと思っています。昔、おばあちゃんに聞いたことがあって、「節分が来たら1個年をとると、2つ増える」と。だから満59歳なのですから、61になりました。

今年、本厄ということで、去年もお祓いを行ったのですけど、ろくなことがないという1年間を過ごして、今年こそと思って、昨日から私は生まれ変わったと自分に言い聞かせて、笑顔で毎日を過ごそうと常に心掛けているところです。

さっき曾我部君が、われわれの世代のことをお話していましたけれど、人口ピラミッドはこうなのです。うちの所だけ、こうなっています。先ほど彼は、ミュージシャンに素晴らしい方がいろいろいると言っていましたけど、スポーツ界でいうと、鳴かず飛ばずの競争に弱い世代です。野球でいえば、上には池山だ、なんだっている、下には清原だ、なんだっている。「うちの代には誰がいる?」みたいな。カズ? カズは残念ながら42年生まれなので、学年は同じだけど、1歳下です。

なかなか競争に弱い世代で、私が高校に入った時も、うちの高校では定員割れで、しかも、史上最悪の進学率の最悪の世代だったのです。ただ、われわれの世代は、少人数ということもあるのかもしれないけど、割と団結力が強くて、遊びの面では、どの代からも「おお、やるな、こいつら」と言われるような世代でした。そんなこんなで、何を話そうかと思っていたのですけ

ども、私も中島さんからお話をいただいた時に、去年の皆さんは何を話したのだろうかなと思って調べました。すると、生い立ちのことなど書いてあったので、私も軽くお話をさせていただきます。

私の生まれは多分、住吉だったと思うのです。それから緑ヶ岡に移って、緑ヶ岡から富士見に移って、それからの記憶しかありません。富士見では、幼稚園に入る前までを過ごして、それから中島町に移って、ふたば幼稚園に行って、共栄小学校に行って、共栄小学校で5年生の時に今の釧路町に移ったのです。当時は釧路村でしたね。5年生の時に移ったので、もう1年と少しだったので、うちの親が掛け合ってくれて、学校が変わるものなんだから、このまま通いなさいとなりました。学校への行きは送ってもらって、帰りはバスで帰ってくるのです。駅裏を通って釧路駅に行き、そこからバスの自衛隊線があったので、それに乗って帰っていました。

当然、友達も駅裏地区に多くて、当時の駅裏いまの比じゃないのです。釧路の方だったらご存じだと思うのですけど、本当にディープな所で、夕方から飲んでいるジジイがいっぱいいて、治安の悪い所だったのです。友達にも飲み屋さんの息子もいたり、飲み屋に勤めている女性の息子さんがいたり、そういう地域で育ったので、そういう耐性はついていました。

私は、釧路川の東側なので、反対側のほうは共栄中学校です。私の学校は城山小学校の学区で当時、1年間だけ東中だったのです。富原中学校へは2年生から移ったのですけど、それまで東中に行っていたのです。東中では、私が1年生の時に恥ずかしながら「生活態度悪い」と、ABCの「C」をつけられました。大したことしていないのになー、と思っていました。

今度、富原中学校に入って、共栄中学校の連中と一緒にになったら、いきなり私が「A」です。やっぱり薄まるのだなという記憶がありました。悪い連中が多くて、仲良くさせていただきましたけども、そんな生活を送っていました。

高校を出て、浪人して大学入って、法学部だったので、普通に全然関係のない文系のサラリーマンをやって釧路に戻ってきました。釧路に戻ってきて、某青年団体に誘われて入ったのですけど、そこで、こちらのお歴々とお知り合いになって大変いい経験をさせていただきました。

そしてまた、その先輩方に誘われてこの場に立てていることが本当に嬉しくて、楽しくてありがたいと思っています。本当に感謝しています。

今後も、笑顔で頑張っていきたいと思いますので、引き続きよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。

桑原 岳広君



いただきましてありがとうございます。

皆さんには相当前から話があったみたいですが、私は、中島委員長から先週金曜日に聞いたばかりで、ちょっと準備の時間が足りなかつた感じもしますけど、そんな感じで喋らせていただきます。

私も還暦ということで、干支一回り回って赤子に戻るということで、昔は、「赤いちゃんちゃんこ」を着るといったところです。今日は岩田君がいませんけども、私、今日ひそかに岩田君の超お薦めの「魔よけの裏地が赤のスーツ」をまとってまいりました。

そんなところで、60年をいろいろ振り返らせていただきますけれども、あつという間の60年と。私が20代のころ、60歳ぐらいの方々を見ると、はるか大人で、もう大先輩というイメージで見ておりました。いざ、私がその年になってみると、あまり精神年齢は若いころとそんなに変わってないと。

最近は、昔と比べて10歳ぐらいは若く見える時代になっているそうです。そういったところで、私も会社で20代の若者にはどのように見られているのかなと思って、ちょっと気になるところでございます。

今日は厄を祓うことにちなんで、私の誕生日にまつわる厄除けに近いエピソードを紹介させていただきたいのです。私の誕生日が12月12日、1212で覚えやすい日なのですが、関西のほうでの「12月12日は逆さ札」という風習をご存じですか。

厄除け、魔よけの札ということで関西の一部の地域でそういう風習があります。

私がそれを知ったのが、12歳の誕生日の時です。私は京都生まれです。母の実家が京都にあるのですけれど、12歳の誕生日の時に、うちの母が京都の親戚とご近所の方々から電話がかかってきて、「あなたの子どもの12歳の誕生日の日に、12月12日という短冊を書いてくれ」と頼まれたということで、誕生日の日に筆と墨とを用意されて、横幅2センチ、縦10センチぐらいの短冊20~30枚に、12歳ですから汚い字でいやいや「12月12日」と書きました。それをどうしたかというと、京都に送られて、母の実家の周りの親戚中の玄関には、私が書いた汚い字の「12月12日」という札が魔よけとして逆さまに貼ってあります。私の叔父が12月12日生まれの子ども、しかも長男が、12月12日と札に書くと魔よけ泥棒除けになると、誇らしげに言ったそうです。

私もそれを聞いて、特別な人間なのかなと誇らしく思ったところです。

どうして12月12日なのか。叔父に聞くと、それも衝撃的なエピソードなのですけど、「岳広、12月12日という日は、天下の大泥棒・石川五右衛門が釜茹でにされた日なんや」と言うのです。私は次の日、学校中に「知っているか? 12月12日は石川五右衛門が釜茹でにされた日なんだ」と、嬉しくてみんなに振れ回りました。そんな記憶があります。

ところが、今回、この場でこの話をしようと思って、一応、エビデンスが必要だと思い、「Siri」に聞いてみたのです。「Hey Siri、石川五右衛門が釜茹でにされた日は、いつ」、そしたらSiriが冷静に「はい、石川五右衛門が処刑にされた日は1594年10月7日です」と。ええっ、正式な史実は10月7日だそうです。じゃあ、私の子供のころに教えられた12月12日は何だったのかなと。私、慌てて調べてみました。もしかしたら、このエピソードが話せなくなるかも。調べたら、関西では12月12日逆さ札っていう風習はちゃんとあるそうです。ただ12月12日は釜茹でされた日というのは、一部の地域で、脈々と言い伝えられていた日なのです。

もうひとつは、12月12日は石川五右衛門が生まれた日という話もありますと。それを逆さまに貼るので命日の日ですか、いろいろな諸説があるのですが。史実は10月7日です。それを60年経った今、知りました。だから今回、こういう機会を与えていただかなかったら、私はずっと12月12日が、石川五右衛門が釜茹でにされた日だと思っていたわけです。また、こういう機会を与えていただいてありがたいと思っております。

調べると、大阪に少彦名神社という所があるのです。いまも12月12日という札を毎年12月には配っているそうです。誰が書いているのか、12月12日生まれの人が書いているのかどうかも分かりませんが、いまも配られています。そういう風習が確かにあるというのを聞いて、歴史と史実ともに正しい歴史を知り、いまもそういう風習があるということを知ったことで、ちょっと安心しております。

そういうことで、還暦は新しい人生の始まりと一年60年経ちました。そういうところで皆さんのが邪気を払って福を呼び込むといったところで、皆さんにご希望があれば、私が12月12日の札書きますので、言っていただければ。12歳のころよりは上手くなっていると思います。木下さん、もしよろしければ鳥取神社にも私、書きますので、配っていただければなど。そこであげた収益はロータリーにニコニコ献金させていただきたいと思いますので、ぜひよろしくお願ひします。

そういうことで1周まわって、今年一年、皆さまの邪

気を払い、福を呼び込めるような一年にしたいと思っております。

今日はありがとうございました。

(ご歓談中)

(手に手つないで)

中締めのご挨拶

天方 智順パスト会長



皆さん、お疲れ様でございます。年男にちなんだ例会ということで、午年生まれの方、84、72がいらっしゃらなくて還暦が7名、48歳

が2人。9名は、平均的なデータなのでしょうね。9×12でちょうど108になりますので。個人的には戌年の方が多いのではないかと記憶がありまして、後藤君を筆頭に何となく戌年が多いのではないかなと思っていました。

それぞれの皆さま、おめでとうございます。

さて、ロータリーのスピーチではタブーのことを言います。次の日曜日です。勝負です。分かっていますか皆さん、勝負ですよ。歴史と伝統、新興勢力、全世界が注目しています。何の話をしていると思っていますか。第60回スーパー・ボウルの話です。

現地時間、アメリカ2月8日、スーパー・ボウル、11回目の出場で過去6回優勝のニューイングランド・ペイトリオッツは歴史と伝統。過去3回出場して1回優勝のシアトル・シーホークスは新興勢力。スーパー・ボウルの話ですよ。違う話じゃないですから、それぞれ皆さん注目してください。

NHKさんがB Sで放送しなくて、本当にアメフトの人気が落ち込んでいますが、私は引き続きサブスクで余計な金を払って見ております。N HKさん復活してください。いないですね、だから言えます。

荒井会長は、アメリカにいたのでしょうか。何となくスーパー・ボウルを分かっていらっしゃると思うので。視聴率が50%以上。

全然違う話ですけど、ワールドシリーズが去年ありましたよね。ドジャースとブルージェイズ。第1戦2戦、移動日、3・4・5、移動日、6・7ですよね。日曜日を移動日にするのですよ。普通に考えたら日曜日は観客がいっぱいいて、視聴率も稼げそうなのに。日曜日はN F L・アメフトの試合があるから、あのワールドシリーズでさえ、日曜日は避ける。そのくらいの人気なのだなあと思います。地上波、お金払わない見られないかもしれませんけど、皆さんスーパー・ボウルにぜひとも注目してください。

ということで、締めになっているかどうか分かりませんが、荒井会長、皆さんであともう少し4か月、頑張っていただきたいと一本で締めたいと思います。

では、お手を拝借

(パン)

親睦委員会 篠原 信雄委員

天方さん、どうもありがとうございました。

僕もミシガンに留学していましたので、ミシガン大学のアメリカンフットボール部は、ビッグ・テン・カンファレンスのトップだったのですよ。最高のチームで、今の話聞いて、僕はスーパー・ボウルのファンでしたから、すごく近い話をされて感動しました。

ということで、皆さまありがとうございました。以上もちまして、夜間例会「節分にちなんで」を閉会したいと思います。

多くの皆さまの参加、誠にありがとうございました。つたない司会で、すみませんでした。なにか酔っぱらいました。